

平成28年12月20日
第12回
臨時評議員会議事録

公益財団法人
日本船員福利厚生基金財団



第12回臨時評議員会議事録

紀野
木下



1. 開催日時 平成 28 年 12 月 20 日（火）午前 11 時～午前 11 時 45 分
2. 開催場所 全日本海員組合本部会館 5 階第 4 会議室
3. 出席者 評議員総数 8 名
出席評議員 8 名
泉尾光香評議員、大橋宏明評議員、紀野千尋評議員、岩瀬恵一郎評議員、長岡英典評議員、木下一也評議員、森田保己評議員、浦隆幸評議員、出席理事 2 名 常務理事：大内教正、副会長：田中伸一
出席監事 1 名 道山弘信
4. 議長 浦隆幸
5. 報告事項
 - (1) 報告事項第 1 号 第 1 回定期評議員会議事録確認について
 - (2) 報告事項第 2 号 第 4 期第 2 回職務執行状況の報告について
 - (3) 報告事項第 3 号 第 6 回評議員選定委員会の結果報告について
 - (4) 報告事項第 4 号 第 4 期（平成 28 年度）上半期事業報告について
 - (5) 報告事項第 5 号 第 4 期（平成 28 年度）福利厚生施設の視察
 - (6) 報告事項第 6 号 今後の公益目的事業の方向性及び財源について

6. 議事の経過の要領及びその結果

定刻常務理事が議長席に着き開会を宣し、定款第 18 条第 1 項の定めによる定足数を満たしており、適法に成立した旨を告げた。

常務理事より、「評議員会議事運営規則」第 8 条の「評議員会の議長となる者は、評議員の互選による」とされているので、議場に詰ったところ、出席した評議員の互選により浦隆幸評議員が議長に選出された。

これにより、浦隆幸評議員が議長に就任した。

続いて、議長より議事録署名人の選出を議場に詰ったところ、議長一任とする提案がなされたので、議長は、議事録署名人に紀野千尋評議員、木下一也評議員を指名し、全員異議なく承認され、両人も承諾した。

直ちに議案の審議に入った。

7. 報告事項

- (1) 報告事項第 1 号 第 1 回定期評議員会議事録確認について
 - (1) につき、常務理事から別紙資料に基づき報告し、全員これを了承した。
- (2) 報告事項第 2 号 第 4 期第 2 回職務執行状況について
 - (2) につき、常務理事から別紙資料に基づき報告し、全員これを了承した。
- (3) 報告事項第 3 号 第 6 回評議員選定委員会の結果報告について
 - (3) につき、常務理事から別紙資料に基づき報告し、全員これを了承した。
- (4) 報告事項第 4 号 第 4 期（平成 28 年度）上半期事業報告について
 - (4) につき、常務理事から別紙資料に基づき報告し、全員これを了承した。

- (5) 報告事項第5号 第4期（平成28年度）福利厚生施設の視察
(5) につき、常務理事から別紙資料に基づき報告し、全員これを了承した。
- (6) 報告事項第6号 今後の公益目的事業の方向性及び財源について
(6) につき、常務理事から別紙資料に基づき説明し、全員の共通理解を得た。

議長は、以上をもって議事の全ての報告を終了した旨を述べ、午前11時45分閉会を宣言し、解散した。

10. 議事録作成者 常務理事 大内 教正

以上の決議を明確するため、この議事録を作成し、議長及び議事録署名人2名がこれに記名押印する。

平成28年12月21日

公益財団法人日本船員福利厚生基金財団

議長 沖 隆寺 
評議員 木下一也 
評議員 犢野千尋 

定款第19条（評議員会議事録）第2項の定めにより、代表理事（会長）は、この議事録を確認した。

平成28年12月21日

代表理事（会長） 山崎清一 